平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名　英和株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9857　URL　http://www.eiwa-net.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 阿部　健治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長　(氏名) 山枡　理伸　TEL 06-6539-4801

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,731	10.0	83	―	84	―	36	271.8
24年3月期第1四半期	5,208	12.3	△3	―	△0	―	9	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　10百万円　(△26.1%)　24年3月期第1四半期　14百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.73	―
24年3月期第1四半期	1.54	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,078	6,572	38.5
24年3月期	18,615	6,625	35.6

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　6,572百万円　24年3月期　6,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	5.00	―	10.00	15.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		5.00	―	8.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,440	8.3	270	28.6	270	27.7	129	3.3	19.94
通期	28,000	△0.3	653	△6.1	653	△6.1	313	△8.0	48.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,470,000 株	24年3月期	6,470,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	135,680 株	24年3月期	135,629 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	6,334,333 株	24年3月期1Q	6,334,898 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……２
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……３
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……３
４．四半期連結財務諸表 ……４
（１）四半期連結貸借対照表 ……４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……６
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 ……６
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 ……７
（３）継続企業の前提に関する注記 ……８
（４）セグメント情報等 ……８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……８
（６）重要な後発事象 ……８
５．補足情報 ……９
生産、受注及び販売の状況 ……９

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成24年４月１日から平成24年６月30日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に企業の生産活動や設備投資に回復の兆しが見られたものの、電力供給問題、欧州の財政不安による歴史的な円高や株価低迷が続き、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、経営基本方針として「経営基盤の強化と企業価値の向上」を継続し、オリジナルカタログの配布や展示会開催等の可視化戦略のもと、単品販売だけでなく、エンジニアリング機能強化によるシステム販売や、顧客のあらゆるニーズに対応するワンストップ販売を推進してまいりました。

既存事業領域である石油化学、鉄鋼、電力業界等においては、安定運転維持に必要な計測制御機器・メンテナンス機器、環境に配慮した省エネ機器・オイル管理機器の拡販に注力するとともに、東日本大震災の復興需要を取り込み、社会インフラ市場への各種産業機械の販売に努力いたしました。

また、当社グループの重点市場と位置付ける研究開発市場においては、情報の共有と活用による顧客の開拓と深耕を推進し、中国市場においては、リプレース需要への対応に加え、環境配慮型商材の拡販を促進し、新たな収益基盤の構築に邁進してまいりました。

その結果、再資源化装置等のシステム案件や路面清掃車他産業機械の売上が伸張し、当第１四半期連結累計期間の売上高は57億31百万円（前年同四半期比10.0％増）となり、売上総利益９億20百万円（前年同四半期比6.8％増）、営業利益83百万円（前年同四半期は営業損失３百万円）、経常利益84百万円（前年同四半期は経常損失０百万円）、四半期純利益は36百万円（前年同四半期比271.8％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億37百万円減少し170億78百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ18億72百万円減少したことが主な要因であります。

一方負債の部では、前連結会計年度末に比べ14億84百万円減少し105億５百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が10億円、未払法人税等が２億34百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は剰余金の配当による減少が63百万円あること、四半期純利益が36百万円であること等により前連結会計年度末に比べ52百万円減少し65億72百万円となりました。その結果、自己資本比率は38.5%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、欧州の財政不安、円高等の問題が未だ払拭されておらず、経済環境の先行きは不透明でありますが、復興需要等を背景に企業の生産活動や設備投資は回復しつつあります。このような状況のもと、現場戦力とチーム力の強化・育成に注力するとともに、当社グループの強みである全国のセールスネットワークを活かした付加価値の高いベストな提案を行い、提案型技術商社として顧客満足度の一層の向上に努めることで、経営計画の実現に邁進してまいります。

なお、第２四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点では平成24年５月14日に発表いたしました業績予想通りであります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）
（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更） 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 この変更が損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,829,784	2,003,935
受取手形及び売掛金	13,293,551	11,420,757
たな卸資産	431,095	643,925
その他	243,624	219,123
貸倒引当金	△7,914	△6,791
流動資産合計	15,790,140	14,280,950
固定資産		
有形固定資産	1,474,637	1,491,619
無形固定資産	100,058	97,658
投資その他の資産		
その他	1,315,822	1,272,986
貸倒引当金	△64,846	△65,017
投資その他の資産合計	1,250,975	1,207,968
固定資産合計	2,825,672	2,797,247
資産合計	18,615,812	17,078,197
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,047,985	9,047,784
短期借入金	79,588	78,551
1年内返済予定の長期借入金	180,000	80,000
未払法人税等	247,365	13,323
賞与引当金	365,860	92,793
役員賞与引当金	18,000	4,826
その他	285,160	306,317
流動負債合計	11,223,959	9,623,596
固定負債		
長期借入金	430,000	530,000
退職給付引当金	217,332	229,754
引当金	118,631	121,760
その他	680	680
固定負債合計	766,643	882,194
負債合計	11,990,602	10,505,790

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,400	1,533,400
資本剰余金	1,567,550	1,567,550
利益剰余金	3,523,621	3,496,561
自己株式	△48,584	△48,602
株主資本合計	6,575,986	6,548,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,651	31,056
為替換算調整勘定	△12,427	△7,559
その他の包括利益累計額合計	49,223	23,497
純資産合計	6,625,210	6,572,407
負債純資産合計	18,615,812	17,078,197

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	5,208,294	5,731,539
売上原価	4,346,249	4,811,109
売上総利益	862,045	920,430
販売費及び一般管理費	865,522	837,422
営業利益又は営業損失（△）	△3,476	83,008
営業外収益		
受取利息	1,398	486
受取配当金	2,990	3,561
仕入割引	4,325	3,052
その他	2,625	3,439
営業外収益合計	11,339	10,540
営業外費用		
支払利息	3,642	2,536
支払保証料	3,553	5,211
為替差損	88	98
その他	1,453	1,548
営業外費用合計	8,738	9,395
経常利益又は経常損失（△）	△875	84,152
特別利益		
有形固定資産売却益	－	250
特別利益合計	－	250
特別損失		
有形固定資産除却損	1,033	1,383
特別損失合計	1,033	1,383
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△1,909	83,018
法人税、住民税及び事業税	10,316	8,337
法人税等還付税額	△15,645	－
法人税等調整額	△6,338	38,397
法人税等合計	△11,667	46,734
少数株主損益調整前四半期純利益	9,758	36,284
四半期純利益	9,758	36,284

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	9,758	36,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,966	△30,594
為替換算調整勘定	2,565	4,868
その他の包括利益合計	4,531	△25,726
四半期包括利益	14,290	10,558
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,290	10,558
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

当社グループは、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械等をユーザーへ販売（一部製造販売）することを事業としております。取扱商品の内容、販売市場、販売方法、サービスの提供方法が類似している事等から判断して、当社グループの事業区分としては単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

５．補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第１四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

品目別	生産高(千円)
工業用計測制御機器	65,140
産業機械	33,813
合計	98,953

(注) １　上記は製造を行っております連結子会社(双葉テック㈱)の合計金額であります。
２　上記金額は製造原価によっております。
３　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第１四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	受注残高(千円)
工業用計測制御機器	76,651	33,310
産業機械	44,444	78,491
合計	121,095	111,802

(注) １　連結子会社(双葉テック㈱)において受注生産を行っております。
２　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第１四半期連結累計期間における品目別の販売実績は、次のとおりであります。

品目別	販売高(千円)
工業用計測制御機器	3,180,309
環境計測・分析機器	429,278
測定・検査機器	260,903
産業機械	1,861,047
合計	5,731,539

(注) １　上記金額には、消費税等は含まれておりません。